

平成30年1月

市長年頭記者会見次第

1. 日 時：平成30年1月4日（木） 10：00～ （約1時間）
2. 場 所：405会議室（市庁舎4階）
3. 出席者：市長、関係局長ほか
4. 案 件
 - （1）平成30年（2018年）金沢市長年頭記者会見資料
 - （2）その他

1 新年度予算編成に向けて

- ・まちが活気づいている今こそ、重点戦略計画の実践に全力を挙げるとともに、次の一手を着実に打つことにより、魅力と活力あふれる世界の交流拠点都市をめざす。
- ・同時に、地域コミュニティの充実や、東京オリンピック・パラリンピックの開催も視野に、スポーツでまちを元気にするためのスポーツ文化の推進に積極的に取り組む。

2. 活気に満ちた元気なまちを創る

- ・宿泊税について、特別徴収義務者となる宿泊事業者への丁寧な説明を重ねながら、導入に向けた具体の検討を進める。市民や観光に携わる方から広く意見を聞くため、1月5日（明日）からパブリックコメントを実施。
- ・住居専用地域等における良好な住環境の保全に配慮するため、「住宅宿泊事業の適正な運営に関する条例」（仮称）を制定。（3月予定）
- ・第4次産業革命と呼ばれる I o T、ビッグデータ、ロボット、A I（人工知能）等による技術革新やグローバル化に伴う海外市場の開拓などの情勢の変化に対応していくため、新たな産業ビジョンを策定。
- ・北陸新幹線の開業等による周辺環境の変化等を踏まえ、まちなかの駐車場適正配置計画の見直し案を年度内にとりまとめ。
- ・旧俵小学校跡地を再整備し、音楽や演劇、アートなどの創造活動の拠点施設として再生。（5月予定）

3 個性的で魅力あふれるまちを創る

- ・フランス ウェイトリフティング連盟と事前合宿誘致にかかる協定を締結。
- ・新たな価値を創造し、本市の個性と魅力に更なる厚みを加えるため、「スポーツ文化推進条例」（仮称）を制定。（3月予定）
- ・城北市民運動公園市民サッカー場や南総合運動公園の改修などを盛り込んだ第1次スポーツ施設整備計画を実践。
- ・文化・スポーツイベントの戦略的誘致や受入支援、効果的なプロモーションをワンストップで行う「金沢市文化スポーツコミッション（仮称）」を設立。
- ・1月5日（明日）、東アジア文化都市事業がハルビン市で開幕。金沢市では、3月2日に開幕式典を行う。
- ・金沢らしい夜間景観の創出をめざし、年度内にアクションプログラムを策定。
- ・金沢大学工学部跡地への移転整備に向け、「金沢美術工芸大学移転整備基本計画」を策定。（2月予定）

4 安全で安心できるまちを創る

- ・家庭ごみ有料化制度の円滑な実施に向け、制度の周知や巡回指導の徹底など、準備に万全を期す。(2月実施)
- ・地域における支え合い体制を強化するため、地域福祉計画改定版を策定。(2月予定)
- ・生活習慣病予防やこころの健康づくりに向けて、金沢健康プランを策定。(2月予定)

5 未来の人材を育むまちを創る

- ・小児科の夜間診療の広域化を図るため、石川中央こども初期救急医療協議会を立ち上げ、駅西福祉健康センター内で夜間急病センターを開設。(4月予定)
- ・中央小学校の新設や玉川こども図書館、公文書館の整備など、まちなかにおける教育施設等の再整備に向けた検討を本格化。
- ・全ての小学校でコミュニティ・スクールの実施をめざし、町会やPTA等と協議を進める。

6 協働と連携のまちを創る

- ・地域コミュニティの醸成や充実を図るため、活性化推進計画を策定。(3月予定)
- ・金沢学生のまち市民交流館内における市民活動サポートセンターの暫定開設に向け、準備を本格化。
- ・地域全体で子供の学びや成長を支えるため、地域学校協働活動の拡大を図る。